



世代を超えた和の競演を  
お楽しみください

# 第3回 辺川神社 農村舞台公演

へがわ

2016年  
**10月16日** 日  
13:00開演

**入場無料** 小雨決行

辺川神社境内 辺川神社農村舞台  
(那賀郡那賀町平野字中原11番)

- 主催: 辺川神社農村舞台保存会・那賀町農村舞台再生協議会
- 協力: 那賀町辺川神社・平野コミュニティ推進協議会
- 協賛: 第18回徳島県民俗文化祭協賛事業
- 助成: (公財) 徳島県文化振興財団/文化立県とくしま推進会議 [文化の力によるまちづくり支援事業]/あわ挑戦プログラム支援助成事業

平野太鼓+襖からくり

壺坂観音霊験記 沢市内より山の段

寿えびす舞

BORN ON THIS PLANET  
~この地球に生まれて~

平野太鼓保存会  
辺川神社農村舞台保存会

人形: 丹生谷清流座  
太夫: 大橋后代  
三味線: 竹本友和嘉

那賀高校人形浄瑠璃部

人形: 勘緑+木偶舎  
想咲太鼓: 溝端健太  
尺八: 折本慶太



この事業には宝くじ収益金の一部が使われています



# 人形遣い 勘緑 -KANROKU-

1955年徳島県池田町生まれ。元(財)文楽協会技芸員、人形座「木偶舎」主宰。早稲田大学で演劇を学び、中退後77年文楽の世界に飛び込む。79年二世桐竹勘十郎(人間国宝・故人)に入門。87年から三世吉田賛助(人間国宝)に師事する。人形浄瑠璃の普及・発展と文楽人形の新しい可能性を求めて、2012年1月、33年間在籍した文楽座を辞しフリーの人形遣いとなる。主宰する「木偶舎」では、各地で自然との融合や他ジャンルの音楽・演劇との接点を求めた文楽人形の可能性を追求し、劇場の枠を越えた独自の野外劇場を企画・演出してきた。また文楽の新作の脚本・演出も手掛け話題を呼んだ。主な作品は「母情落日斧」「化身恋終焉」など。一方全国各地の人形芝居の指導・演出や、徳島県の農村舞台復活にも積極的に取り組んでいる。2007年国民文化祭劇場部門・2009年阿波人形浄瑠璃100公演コーディネーター、越後妻有大地の芸術祭専任アーティスト、首都大学東京非常勤講師、2009年徳島新聞文化賞受賞。



# 折本 慶太(岳慶山、大人樹)

おりもと けいた

1993年より尺八を橋本岳人山に師事。1994年より箏・三絃を生田流新絃社二代家元 狩谷春樹に師事。1997年、都山流尺八大阪府コンクール1位受賞。2001年、NHK邦楽技能者育成会第46期卒業。同年より現在まで、「舞太鼓あすか組」のコンサートツアーに参加。2003年より十七絃箏・二十絃箏を宮越圭子に師事。2006年、生田流新絃社二代家元 狩谷春樹と、山本春亜(亜美)と共に、「アンサンブル邦」を結成。CD『めぐりあわせ』(2011年)発売。2008年、龍笛・笙とのユニット「トラロ会」を結成。CD『天越ゆる道』(2011年)、『道しるべ』(2014年)発売。尺八・箏・十七絃・二十絃・三絃奏者として、国内外で多数の公演に出演。現在、都山流尺八 師範(折本 岳慶山) 生田流箏曲新絃社 蒼竜軒(折本 大人樹) 神戸薬科大学箏曲部顧問。



# 平野太鼓保存会(相生小学校児童有志)

ひらのだいこほぞんかい

「平野太鼓」は、相生小学校に統合された旧平野小学校で創作され、20年以上受け継がれている伝統芸能です。平野太鼓保存会は「平野太鼓」保存活動を通して、地域の方々との交流を図るとともに、児童が地域の伝統に誇りを持ち、地域の一人として貢献しようとする心情を育てたいと考え活動を行っています。今回は相生小学校6年生の希望児童で構成され、辺川公演出演に向け猛練習を行いました。是非ご覧ください。



H28.10.8 えひめいやしの南予博2016!「鬼のお太鼓コンテスト」出場予定。

# 丹生谷 清流座

にゅうだに せいりゅうざ

2009年、那賀町の青年団員を中心に結成された人形浄瑠璃座。勘緑氏の指導のもと、県内各地の農村舞台、阿波人形浄瑠璃芝居フェスティバルなど多くの公演に参加し、人気を博す。2013年には「とくしま集落再生表彰・優秀賞」「阿波文化創造賞」を受賞。facebook公開中。★座員募集中!



# 那賀町物産販売コーナー

那賀町で昔から食べられている「かきませ」や「はんごろし」その他さまざまな物産を販売します。この機会に是非ご賞味ください。また、地元婦人部による相生晩茶のお接待も行います。

地元婦人部・地元有志(ふるさと応援隊)



# 想咲太鼓打ち 溝端 健太

そうさく

みぞばた けんた

1988年神戸市出身。高校在学中に和太鼓に出会い、卒業後2008年より演奏活動を始める。複数のグループに所属しながら国内外のさまざまな公演に出演し舞台経験を重ねる。2009年にはイタリア・ローマ、翌2010、2011年にはアメリカ・ニューヨークで自主企画の演奏ツアーを敢行するなど「ゆとり世代」らしからぬハンガリーさで独自の芸道を歩む。2015年より「想咲太鼓打ち」としてソロ活動を始める。和太鼓はもとより銅鑼などの鳴り物を多く取り入れた演奏が特徴で、情景および心情豊かな音作りを得意とする。またライブ活動の傍ら、小学校での太鼓指導や福祉施設での演奏会等、地域貢献を目的とした活動も精力的に行う。<受賞歴>平成28年7月「第一回林英哲杯創作太鼓楽曲コンクール」優秀独奏作品賞受賞。公式facebook「想咲太鼓打ち 溝端健太」



# 竹本 友和嘉

たけもと ともわか

豊澤町子(母)に師事し、昭和51年に初舞台を踏む。平成9年に鶴澤友路師匠(人間国宝)より竹本友和嘉を拜命し、友和嘉を発足。平成19年に東京国立劇場の「阿波の芸能」人形浄瑠璃公演、平成25年には東京・国立演劇場での女流太夫演奏会に出演するほか、数多くの海外公演にも参加している。平成26年、鶴澤友勇とともに阿波路会を結成、毎年、公演を開催している。平成14年に人形浄瑠璃因協会奨励賞、平成21年には人形浄瑠璃因協会女子部門奨励賞を受賞。



# 那賀高校人形浄瑠璃部

なかこうこう にんぎょうじょうりぶ

2014年4月に同好会としてスタート。三好市出身の人形遣い勘緑さん、徳島市の義太夫三味線奏者の鶴澤友輔さん、丹生谷清流座から指導を受け、2014年11月には地元辺川神社農村舞台で三味線を演奏した。1年間の活動が評価され、2015年4月に人形浄瑠璃部に昇格し、農村舞台等で上演を行っている。



# 辺川神社農村舞台保存会

へがわじんじゃ のうそんぶたいほぞんかい

平成26年辺川神社農村舞台の襖絵修繕を機に同年5月に保存会を結成。平成26年11月には約70年ぶりの復活公演において襖からくりを披露する。地元の文化資源、襖からくりを用い地域の活性化に一役買っている。今年度も10月の公演へ向け、保存会員一丸となり練習を重ねている。



JR徳島駅から車で約1時間20分、駐車場から会場まで徒歩約5分です。駐車場には限りがあります。なるべく乗り合わせにて、ご来場ください。

無料駐車場(平野グラウンド)  
那賀町平野字妙見前1番地1

辺川神社農村舞台  
那賀町平野字中原11番



お問い合わせ:  
那賀町教育委員会  
TEL.0884-62-1106